

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	地域療育支援事業所 第2はまゆう療育園 (重心対象/放課後等デイサービス)			
○保護者評価実施期間	令和6年10月1日 ~ 令和6年11月12日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数)	3名
○従業者評価実施期間	令和6年12月1日 ~ 令和6年12月14日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数)	7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年1月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用者の状況に合わせた看護職員の人員配置となっており、医療的ケアに配慮している。	医療的ケア児の支援会議など積極的に参加。	医療的ケア研修会へ看護職員を参加させ、情報収集と職員のスキルアップを目指している。
2			
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会の開催	放課後等デイサービスの対象児童は3名(実質2名)のため、また遠方でもあり会として成立しにくい状況。	生活介護と一体的に保護者会開催を実施しようとしたが、保護者同士の都合がつかず1日1~2組の来園で保護者会という感じにはならなかった。重症心身障害児・者の保護者は自宅に利用対象者を残して外出が出来ず療育日が来園可能日となり、療育利用日がそれぞれ違うことで保護者同士の都合が合わない状況。集まりは難しいが、「先輩保護者に質問や相談が出来る」仕組み作りを今後は検討してみたいと思う。
2			
3			